

#### 4. 福岡市内河川の底生生物をもちいた環境評価

環境科学課 清水 徹也・大平 良一・藤代 敏行

##### 第 39 回九州衛生環境技術協議会

福岡市では従来より、市内に流入する河川の底生動物調査を行い、これらを用いた環境評価を行っている。2013 年度は本市の西部を流れる室見川について調査を行った。評価の指標には ASPT 値及び簡易水質判定法を用いた。その結果、室見川の ASPT 値は 7.1～8.0 で上流から下流に下るにつれて次第に低下した。この値は今年度から ASPT 値の算出の基礎となるスコア表の改訂があったため単純な比較はできないが、調査を行っている市内の他の河川よりも高く室見川の水環境が良好であることが示唆された。また簡易水質判定では全ての調査地点が「きれいな水」と判定された。